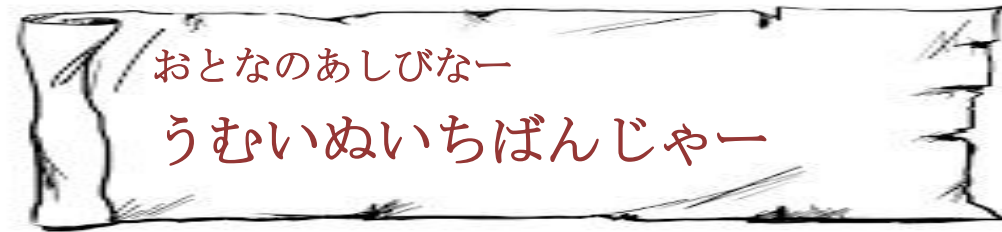


おとなの音楽村

うむいぬむーとうやー



〒904-0001  
沖縄市越來 1-14-6  
☎ 098-923-2806  
FAX 098-979-9063

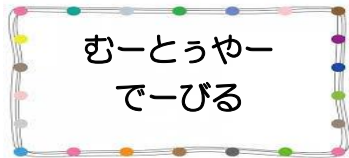


おとなのあしびなー

うむいぬいちばんじゃー



〒904-2171  
沖縄市高原 3-12-19  
☎ 098-987-8906  
FAX 098-987-8908



むーとうやー  
でーびる

## 大事なものはハート！

### 『肝がなさ節』は女性の気持ち♡

「なんて言ったらいいかな…。ここさあ…。ここ……」

そう言って、ツルさんは自分の胸に手をあてました。

「心から、あなたのことを思っていますという気持ちさあ」

そう言って、ヤス子さんも自分の胸に手をあてました。

「女の人の気持ちだわけ…。わからないかもしれないけど…」

そう言って、トミ子さんはちょっとほほえみました。

8月のある日、おとなの音楽村「うむいぬむーとうやー」では民謡の研究をしました。民謡の研究って、ちょっと大げさでは？と思うでしょう。でも、音楽村村民の発言を聞いていると、本当に研究しているなあと思います。

『肝がなさ節』に関しては、「肌が…。花咲かす……。この唄は恥ずかしいさあ…」と勝子さんが手で顔をおおい出したので、このへんで報告を終えます。

### 昔、恋をしました♡

音楽村村民も、夫昔は、少し前は少年少女でした。十代、二十代の娘盛りの頃があり、男らしく見られたいと思う青年時代がありました。

「夏になれば、エイサーを踊ったよ」と、遠い昔を思い浮かべます。

「お盆のころは、わたしも踊ったよ」と、手が舞い始めます。

ここからエイサーの定番曲、『仲順流り（ちゅんじゅんながり）』研究が始まりました。以下、研究によってわかったことです。

「清松さんも若いころは、エイサーを踊りましたか？」と尋ねると、「はい」と、はにかみました。

調子に乗って、もうひとつ質問をしました。

「みなさん、エイサーを踊ったころは、恋をしましたか？ だれか好きな人ができましたか？」と。

「忘れた！」と言うと思ったら、みなさん、ウン！とうなづくじゃありませんか！はずかしそうに。でもはっきりとうなづいていました。

まだまだ青春です。エイサー、エイサー、ヒヤルガエイサー！



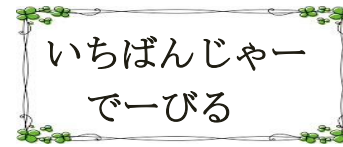
研究のあとはさらに感情が込めます。



あの頃を思い出しているのかなあ…。



一曲、一曲、思い出しながら。



いちばんじゃー  
でーびる

## あなたに喜んでほしくて。

「なんで？ なにかのお祝い？」「べつに家に帰ったら、母ちゃんいるからいいよ」「お正月に年賀状ですよ」利用者さんの言うとおりの、大体は行事や季節の変わり目でしか届かないハガキ。ですが、何も無いときにこそ、ハガキが届くと心にのこるものです。

そこで、今回は「おとな塾 ハガキ講座」を開催しました。

字は苦手？ なにを書けばいいのかわからない？ 心配無用です！なぜなら、うむいのハガキ講座では、「字はヘタなほうがいい」「日ごろの感謝を書くだけ」と書きかたがとてもシンプルだからです。「いつも、ありがとう」「あなたのおかげです」というハガキが届くとうれしくなるものです。届いてイヤなのは請求書くらい…久しぶりに、にぎるボールペンを震わせながら、うむいうむいに一生懸命書いていました。書きおわったあとは、「いつ届くかな？」「久しぶりに書いたら手が震えてうまく書けなかった」「こういう機会がないからね～、よかった！」と、みなさん届いたときの笑顔を想像しながら楽しんでいました。

なかには、「ぼくは、妻に初めて手紙をかく」と緊張していたオジーもいて、とてもホッコリしました。

「字はヘタなほうがいい」という理由は「おとな塾 ハガキ講座」第二弾にて…



味わいのある文字。



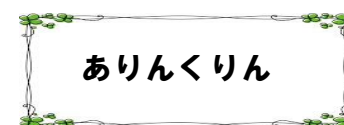
かあちゃんに書こうかな。



よろこんでくれるかな。



「日々感謝ですよー！」



ありんくりん

## アピールポイントは身長…ではなく笑顔！

こんにちは、伊波千尋です！「伊波」という苗字ですが、実は「うちなんちゅ」ではなく、出身は千葉県の田舎です。こども時代からバスケットをしていたからか、いちばんじゃーでは身長が高いほうです。みんなが届かないところでも任せてください（笑）

高校卒業後は、スーパーで働き、高いところに置いてあるものを取る担当としてではなく…ちゃんと働いていました（笑）その後、介護職につき介護の楽しさを知り、続けてきました。

そして、昨年家族で沖縄に引っ越してきて、仕事を探していました。すると、「家族に紹介したくなる職場」というキャッチコピーを発見してうむいという会社に魅力を感じました。もし、成功エピソードを聞かれたら、「いちばんじゃーに入職したこと」です。



周りを明るくする笑顔。